



問 公立幼稚園でのICT化の推進について問う

県から募集があった公立幼稚園への「教育支援体制整備事業費補助金」の対象事業のうち、「園務改善のためのICT化支援」について交付申請することになったと聞いているが、具体的にどのような施策を実施するのか。

また、幼稚園教諭が園務改善に用いる以外にタブレット端末を活用することはあるのか。

答 タブレット端末を早期に導入し有効に活用していく

園児の登降園管理、家庭への保育動画の配信、園だよりなどの連絡物の配信、教職員の研修、幼稚園と小学校との交流事業などでタブレット端末を活用し、事務の効率化につなげたい。

また、園児の興味や関心に合わせて、幼稚園教諭と園児と一緒にタブレット端末を使って、虫や花を検索するなど、園児の好奇心、創造力などが育まれるように保育の中で活用したい。さらに、小学校でのタブレット端末の活用に向け、幼児期にタブレット端末に触れる機会をつくり、疑問に思ったことや興味・関心があることを知る喜びや学びに向かう力の基礎を培っていききたい。

その他の質疑・質問

- 議案第84号津市都市公園条例の一部の改正について
- 保育施設での使用済み紙おむつの持ち帰りについて
- 県立一志病院での病児・病後児保育について
- 白山地域における産業廃棄物最終処分場の建設計画について

▶ 公立保育施設では、使用済み紙おむつを自宅に持ち帰っている



問 津市の海岸の環境保全の在り方について問う

本年は、津市環境基本計画の中間年に当たるが、これまでの5年の振り返りと、これからの5年の計画の推進についてのPDCAは。

同計画にある「山と川と海のネットワークの推進」について、県・環境団体等との連携および市民のボランティアの取り組みにおける市の役割は。

答 市民への啓発に努めて海岸線の環境保全につなげていく

津市環境基本計画のPDCAについては、現在中間見直しを進めている中で、環境情勢の変化を踏まえて、今後の効果的な推進策を検討しており、山・川・海の自然環境の保全に取り組む「山と川と海のネットワークの推進」を通じて、さらなる展開が図れるよう取り組んでいく。

海岸線の環境の保全のため、その元となるまちを清潔に保つ啓発を継続しながら、国や県等との連携を深めていく。また、ボランティアに参加される方の気持ちや、環境を大切にする価値観や活動が次世代にも広がっていくよう、啓発に取り組んでいく。

その他の質疑・質問

- 男女共同参画基本計画について
 - 市民の意識調査結果から見てきたことは
 - 次期計画策定に向けた考え方は
- コロナ前後の子どもの状況について
 - 児童扶養手当受給の変化と現状は
 - 一人親家庭などの学習支援の変化と現状は
 - 子ども食堂の推移と現状は

▶ ボランティアによる阿漕浦海岸の清掃風景

